



Le Journal de l' Etoile.

中 3 研修旅行～1 日目

暁星中学校の生徒として初の校外宿泊行事。入学 3 年目にしてやっと大規模行事が行えるとあって、僕の心は出発前から弾んでいました。

初日。東京から一気に広島まで移動し、広島の象徴的存在、平和記念公園へ。そこで平和記念資料館を見学しました。そこには、亡くなった方の衣服や倒壊した建物の残骸、まさにそこで人が被爆したであろう石段など、原爆により引き起こされた悲惨な状況がそのまま保存されており、残酷な被害を目の当たりにしました。爆発の瞬間が収められた映像もあり、キノコ雲の下で何が起きているか想像すると心が締め付けられます。現実には想像できないほど悲惨なものであったでしょう。資料や写真を見れば“地獄”であったのは一目瞭然です。特に衝撃的だったのは、頭蓋骨などが積もった、遺骨の山の写真。思わず「ウッ」と言ってしまうようなほど、残酷なものでした。その写真 1 枚だけでも、まともな治療を受けられず、苦しみの中息絶えていった大勢の人の姿、それをまともに弔うこともできない家族の光景が頭に浮かびます。

その後、カトリック幟町教会へ。平和祈願のミサを捧げました。一般的に世界平和記念聖堂の名で知られるこの幟町教会は、身をもって戦争が罪悪であることを体感したフーゴー・ラッサール神父が建造を呼びかけ、当時の教皇ビオ 12 世の祝福のもと、多くの人々の協力によって 1954 年に献堂されました。まさに、人類が民族や宗教などの壁を越え、平和を願う気持ちによって建てられた教会です。(中 3 H・T)

